

これまでの主な意見に関する取組み状況

【委員の主な意見】

農業への企業参入
休耕田、耕作放棄地の活用

高齢者等の農作業への参加

農商工連携の推進

熊本ブランドの農林水産物等の販路拡大

アジアでの市場開拓

農産物の東アジアへの輸出

農業と観光、環境等の融合

韓国、中国等アジアでの観光PR

自然、農業景観の観光資源としての活用
美しい、品格ある地域づくり（景観づくり、田園づくり）

代替エネルギー等環境型の新規産業創出

水の中国への輸出などの活用、情報発信
きれいな水や空気の価値の認識、観光PR

人材養成、教育を重視した豊かな県
人材育成で品格ある地域づくり

【県内での取組み】

農村・担い手支援課の設置（H21.4）
企業等の農業参入を推進する庁内プロジェクト・チーム設置
（H21.5）
菊池市、山鹿市、植木町、芦北町、阿蘇市、小国町などに県内外の企業
9社が参入（H21.4～H21.11末）
米粉ビジネスのモデル県を目指し、県独自の助成制度の創設、学校給食
への米粉パンの導入、新商品開発の支援を展開
流通業界関係者を招き、都内で「くまもとの宝試食会」開催
（H21.2）
中国・香港において農畜産物、加工品等の「くまもとの宝トップ・セー
ルス」実施（H21.2）
東アジア（シンガポール、台湾、香港、韓国等）の食品バイヤーを招き
「熊本～東アジア食の商談会」を開催（H20.11、H21.11）
「くまもとブランド」の確立、国内外の観光交流、経済交流、県産品の
PR、販路拡大に一元的に取り組む観光経済交流局の設置（H21.4）
韓国・ソウルで「熊本観光トッププロモーション」実施（H20.10）
阿蘇くまもと空港周辺、九州新幹線沿線の景観づくりを行う庁内プロジ
ェクト・チーム設置（H21.5）
太陽光発電を推進する庁内プロジェクト・チーム設置（H21.6）
有識者による「水の戦略会議」の設置（H21.7）
「夢のある教育」の実現に取り組む私学文書課夢教育班の新設
（H21.4）
「熊本私学夢プラン」の策定に着手（H21.11）